

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌AMR

(対象疾病=)

身長= _____ cm
 体重= _____ kg
 体表面積= _____ m²
 Ccr = _____

担当医

--	--

《初回開始日》 _____ 年 ____ 月 ____ 日
 今回[_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 カルセド(AMR)	40mg/m ²	点静	5	↓	↓	↓																														
2																																				
3																																				
4																																				
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓	↓	↓																														
	デキサメタゾン		点静	↓	↓	↓																														
投与日程																																				
副作用																																				
	1クール期間	21日	クール回数	* JCOG副作用判定基準 Grade2																																
	休薬期間																																			
	☆予想される重篤副作用		白血球減少, 血小板減少, 吐血 吐き気/肝障害/腎障害/間質性肺炎																																	
	☆副作用対策																																			
	☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900) Plt<Grade2 (50~74 × 10 ³)																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌BEV〔単剤継続用〕

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																					
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30								
1 アバスチン(BEV)	15mg/kg	点静	90	↓																																					
前投薬																																									
(直前のレジメン名称:肺癌 _____ □クール施行済)																																									
投与日程																																									
副作用																																									

****原則としてアバスチン併用レジメン 4～6クール終了後、アバスチン単剤継続。**
※アバスチンは、初回投与時は、90分で点静、忍容性良好であれば、60分で点静可能。
2回目の投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

1クール期間	21日	クール回数	制限なし**
休薬期間			

【備考】	
☆予想される重篤副作用	肺出血、喀血(血痰)、血栓塞栓症、ネフローゼ症候群、 高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ、創傷治癒遅延、 消化管穿孔、うっ血性心不全、瘻孔、可逆性後白質脳症症候群、 アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、アレルギーに対しては前投薬の強化 緊急対応ガイド・適正使用ガイド参照(アバスチン)
☆実施中止条件	※右表参照

(アバスチン休薬基準) G: Grade	<ul style="list-style-type: none"> ・発熱性好中球減少、好中球減少G4、血小板減少G4 ・出血(喀血を除く)G2、喀血(血痰を含む)G1/G2 ・蛋白尿G2/3、高血圧G3
(アバスチン中止基準)	<ul style="list-style-type: none"> ・血栓塞栓症(静脈系:G3以上、動脈系:G1以上)、 ・出血(喀血を除く)G3以上、喀血(血痰を含む) ・蛋白尿G4、高血圧G4 ・消化管穿孔/創し開、瘻孔 ・可逆性後白質脳症症候群、心血管毒性
※詳細は国内臨床試験の基準を参照	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA+CPT-11

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 イリノテカン(CPT-11)	60mg/m ²	点静	120	↓																																
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓							×							×																		
3																																				
4																																				
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓							↓							↓																		
	デキサメタゾン		点静	↓							↓							↓																		
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	28日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		イリノテカン＝白血球減少、血小板減少、下痢、腹痛 カルボプラチン＝腎毒性、白血球減少																																		
☆副作用対策																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC減少≧Grade2 (2000～2900)、血小板減少≧Grade2 (50～74 × 10 ³) 下痢≧Grade2 (1日4～6回の増加、又は夜間便) * JCOG副作用判定基準 Grade2																																		

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CBDCA+DOC

（対象疾病 = _____）

《初回開始日》 _____ 年 月 日
 今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 ドセタキセル(DOC)	60mg/m ²	点静	120	↓																															
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																															
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓																															
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間 休薬期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																															
☆予想される 重篤副作用		DLF: タキソテール = 白血球減少 カルボプラチン = 白血球減少、血小板減少													* DLF = 投与量規定因子																				
☆副作用対策																																			
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000~2900) PLT < Grade2 (50~74 × 10 ³)													* JCOG副作用判定基準 Grade2																				

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA＋GEM

（対象疾病＝）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 ゲムシタピン(GEM)	1,000mg/m ²	点静	30	↓																													
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																													
前投薬																																	
5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A	点静 点静		↓ ↓																													
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																													
休薬期間																									* DLF＝投与量規定因子								
☆予想される重篤副作用				DLF: ジェムザール＝白血球減少、貧血 カルボプラチン＝白血球減少・血小板減少																													
☆副作用対策																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他			WBC<Grade2 (2000～2900) PLT<Grade2 (50～74 × 10 ³) 貧血 Grade2																					* JCOG副作用判定基準 Grade2								

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA+PTX

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 パクリタキセル(PTX)	200mg/m ²	点静	180	↓																																
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																																
前投薬				↓																																
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																																
デキサメタゾン	16.5mg	点静		↓																																
ファモチジン	20mg	点静		↓																																
ホフブミン	5mg	点静		↓																																
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21日	クール回数	* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																	
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		パクリタキセル＝白血球減少、血小板減少、末梢神経障害 カルボプラチン＝白血球減少、血小板減少																																		
☆副作用対策																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000～2900) PLT<Grade2 (50～74×10 ³) 末梢神経障害																												* JCOG副作用判定基準 Grade2						

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA＋PTX＋BEV

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 アバステン(BEV)	15mg/kg	点静	90	↓																																
2 パクリタキセル(PTX)	200mg/m ²	点静	180	↓																																
3 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																																
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																																
	デキサメタゾン	16.5mg	点静	↓																																
	ファモチジン	20mg	点静	↓																																
	ポララミン	5mg	点静	↓																																
投与日程																																				
副作用																																				

※アバステンは、初回投与時は、90分で点静、忍容性良好であれば、60分で点静可能。
 2回目の投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

* カルボプラチン

Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

** 4～6クール終了後アバステン単剤継続

1クール期間	21日	クール回数	6**
休薬期間			

【備考】	
☆予想される重篤副作用	PTX: 白血球減少、血小板減少、末梢神経障害 CBDCA: 白血球減少、血小板減少 BEV: 肺出血、喀血(血痰)、血栓塞栓症、ネフローゼ症候群、高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ、創傷治癒遅延、消化管穿孔、うっ血性心不全、瘻孔、可逆性後白質脳症症候群、アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、アレルギーに対しては前投薬の強化 緊急対応ガイド・適正使用ガイド参照(アバステン)
☆実施中止条件	WBC < Grade2、PLT < Grade2 末梢神経障害

(アバステン休薬基準)	G: Grade
・発熱性好中球減少、好中球減少G4、血小板減少G4	
・出血(喀血を除く)G2、喀血(血痰を含む)G1/G2	
・蛋白尿G2/3、高血圧G3	
(アバステン中止基準)	
・血栓塞栓症(静脈系: G3以上、動脈系: G1以上)、	
・出血(喀血を除く)G3以上、喀血(血痰を含む)	
・蛋白尿G4、高血圧G4	
・消化管穿孔/創し開、瘻孔	
・可逆性後白質脳症症候群、心血管毒性	
※詳細は国内臨床試験の基準を参照	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌Rx＋CBDCA＋PTX

（対象疾病＝_____）

《初回開始日》_____年____月____日
 今回〔_____〕クール目

身長＝_____cm
 体重＝_____kg
 体表面積＝_____m²
 Ccr＝_____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 パクリタキセル(PTX)	40mg/m ²	点静	60	↓																																
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 2	点静	60	↓																																
3																																				
4																																				
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A		↓																																
	デキサメタゾン			↓																																
	ファモチジン	20mg		↓																																
	ボララミン	5mg		↓																																
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	7日	クール回数	6	* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																
休薬期間																																				
☆予想される 重篤副作用		パクリタキセル＝白血球減少、末梢神経障害 カルボプラチン＝白血球減少、血小板減少																																		
☆副作用対策																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000～2900) 血小板<Grade2 (50～74×10 ³) 末梢神経障害																		* JCOG副作用判定基準 Grade2																

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌低用量CBDCA+Rx

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																							
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30										
1 カルボプラチン(CBDCA)	30mg/m ²	点静	30	↓	↓	↓	↓	↓				↓	↓	↓	↓				↓	↓	↓	↓				↓	↓	↓	↓														
Rx(60Gy)	2Gy/回		30回																																								
* CBDCA投与後、1時間以内にRx実施																																											
前投薬 プリンペラン	1A	点静	15	↓	↓	↓	↓	↓				↓	↓	↓	↓				↓	↓	↓	↓				↓	↓	↓	↓														
投与日程																																											
副作用																																											
1クール期間	28日	クール回数	1	* カルボプラチン(最初の40Gyのみ併用、残り20Gyは放射線治療のみ)																																							
休薬期間		Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																									
☆予想される重篤副作用	骨髄抑制、発熱性好中球減少、放射線性肺臓炎、肝機能障害、腎機能障害、食道炎、皮膚等																																										
☆副作用対策	対症療法、休止・中止はJCOG0301トリアルプロトコル参照																																										
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	CBDCAの中止基準: WBC<2000、好中球<1000、血小板<50000、治療を要する放射線性肺臓炎の出現、照射野外に放射線性肺臓炎出現 Rxの中止基準: PaO2が70mmHg以下もしくはベースラインより10mmHg以上低下した場合、38℃以上の発熱の場合、WBC<1000、好中球<500、 血小板<25000、静脈内輸液を必要とする食道炎の出現 CBDCAと放射線はともに休止とする。																																									

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CBDCA+VNR

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

	薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	1 ナベルピン(VNR)	25mg/m ²	点静	10	↓																														
	2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																														
	3																																		
	4																																		
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																														
	デキサメタゾン		点静		↓																														
投与日程																																			
副作用																																			
	1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン																														
	休薬期間				Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																														
	☆予想される 重篤副作用		ナベルピン=白血球減少, 静脈炎 カルボプラチン=白血球減少、血小板減少																																
	☆副作用対策																																		
	☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000~2900)										* JCOG副作用判定基準 Grade2																						
			血小板 < Grade2 (50~74 × 10 ³)																																

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA+VP16

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
今回〔 〕クール目

身長＝ cm
体重＝ kg
体表面積＝ m²
Ccr ＝

担当医

薬剤 （商品名，一般名）	1日投与量 （/m ² or /kg）	投与法 点静・静注	投与時間 （min）	1クール投与スケジュール(日目)																																			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						
1 エトポシド(VP16)	80mg/m ²	点静	120	↓	↓	↓																																	
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																																			
3																																							
4																																							
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓	↓	↓																																	
	デキサメタゾン		点静	↓	↓	↓																																	
投与日程																																							
副作用																																							
1クール期間	21日	クール回数	* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC × (GFR + 25)																																				
休薬期間																																							
☆予想される重篤副作用		DLF: エトポシド＝白血球減少 カルボプラチン＝白血球減少、血小板減少																		* DLF＝投与量規定因子																			
☆副作用対策																																							
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900) 血小板<Grade2 (50~74 × 10 ³)																		* JCOG副作用判定基準 Grade2																			

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CDDP＋CPT-11

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
1 イリノテカン(CPT-11)	60mg/m ²	点静	60	↓													↓																					
2 シスプラチン(CDDP)	60mg/m ²	点静	120	↓													×																					
3																																						
4																																						
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A	点静 点静		↓ ↓	↓	↓											↓ ↓																					
投与日程																																						
副作用																																						
1クール期間	28日	クール回数		* DLF＝投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																																		
休薬期間																																						
☆予想される 重篤副作用		DLF: イリノテカン＝白血球減少、下痢、血小板減少 シスプラチン＝腎毒性、白血球減少																																				
☆副作用対策																																						
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900)、Plt<Grade2(50~74×10 ³) 血清ケアチニン>Grade2 (1.5~3×正常値上限) 排便>Grade2 (1日4~6回の増加、又は夜間便、軽度の腹痛)																																				

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CDDP＋DOC

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1 ドセタキセル(DOC)	60mg/m ²	点静	60	↓																												
2 シスプラチン(CDDP)	80mg/m ²	点静	120	↓																												
3																																
4																																
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																												
	デキサメタゾン		点静	↓																												
投与日程																																
副作用																																
1クール期間	21日	クール回数		* DLF＝投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																												
休薬期間																																
☆予想される重篤副作用		DLF: タキソテール＝白血球減少、血小板減少 シスプラチン＝腎毒性																														
☆副作用対策																																
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000～2900)、Plt<Grade2 (50～74×10 ³) 血清クレアチニン>Grade2 (1.5～3×正常値上限)																														

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌Rx＋CDDP＋DOC

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 ドセタキセル(DOC)	40mg/m ²	点静	60	↓																																	
2 シスプラチン(CDDP)	40mg/m ²	点静	60	↓																																	
3																																					
4 Rx(60Gy)	2Gy/回		30回																																		
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																																	
デキサメタゾン	9.9mg	点静		↓																																	
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	28日	クール回数	2																																		
休薬期間																																					
☆予想される 重篤副作用		DLF: タキソテール＝白血球減少、血小板減少 シスプラチン＝腎毒性																																			
☆副作用対策																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900)、Plt<Grade2(50~74×10 ³) 血清クレアチニン>Grade2 (1.5~3×正常値上限)																																			

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CDDP＋GEM

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 ゲムシタピン(GEM)	1,000mg/m ²	点静	30	↓																																
2 シスプラチン(CDDP)	80mg/m ²	点静	120	↓							x																									
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A	点静 点静		↓ ↓																																
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21～28日	クール回数		* DLF＝投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																																
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		DLF: ジェムザール＝白血球減少、血小板減少、貧血 シスプラチン＝腎毒性																																		
☆副作用対策																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000～2900) PLT<Grade2 (50～74×10 ³)、貧血 Grade2 CRE>Grade2 (1.5～3×正常値上限)																																		

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CDDP＋GEM＋ネシツムマブ

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1 ポートラーザ(ネシツムマブ)	800mg/body	点静	60	↓																														
2 ゲムシタピン(GEM)	1250mg/m ²	点静	30	↓																														
3 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	120	↓																														
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																														
	デキサメタゾン		点静	↓																														
投与日程																																		
副作用																																		
	1クール期間	21日	クール回数	4																														
	休薬期間																																	
	☆予想される重篤副作用		ポートラーザ: 動脈血栓塞栓症、静脈血栓塞栓症、Infusion reaction、低Mg血症、間質性肺疾患、皮膚障害、発熱性好中球減少症、重度の下痢、出血、結膜炎 GEM: 白血球減少、血小板減少、貧血、CDDP: 腎毒性、白血球減少、嘔気、嘔吐、下痢																															
	☆副作用対策																																	
	☆実施中止条件 <small>(臨床試験における投与開始基準より抜粋)</small>	生化学項目 副作用 その他	SEG < 1500 PLT < 100000、Hb < 10(初日のみ)																															

化学療法実施計画書 (投与日程)

レジメン名 = 肺癌ネシツムマブ〔単剤継続用〕
 (対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 ポートラーザ(ネシツムマブ)	800mg/body	点静	60	↓																																
2																																				
3																																				
前投薬																																				
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21日	クール回数																																		
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		ポートラーザ: 動脈血栓塞栓症、静脈血栓塞栓症、Infusion reaction、低Mg血症、間質性肺疾患、皮膚障害、発熱性好中球減少症、重度の下痢、出血、結膜炎																																		
☆副作用対策																																				
☆実施中止条件 (臨床試験における投与開始基準より抜粋)	生化学項目 副作用 その他																																			

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CDDP + VNR

（対象疾病 = _____）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
1 ナベルピン(VNR)	25mg/m ²	点静	10	↓																																		
2 シスプラチン(CDDP)	80mg/m ²	点静	120	↓																																		
3																																						
4																																						
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓																																		
投与日程																																						
副作用																																						
1クール期間	21日	クール回数																																				
休薬期間																																						
☆予想される重篤副作用		ナベルピン = 白血球減少, 静脈炎 シスプラチン = 白血球減少, 腎毒性																																				
☆副作用対策																																						
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000~2900) 血清クレアチニン > Grade2 (1.5~3 × 正常値上限)														* JCOG副作用判定基準 Grade2																						

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌CDDP+VP16

(対象疾病=)

身長= _____ cm
体重= _____ kg
体表面积= _____ m²
Ccr = _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
今回[_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																									
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21																					
1 エトポシド(VP16)	100mg/m ²	点静	120	↓	↓	↓																																							
2 シスプラチン(CDDP)	80mg/m ²	点静	120	↓																																									
3																																													
4																																													
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A	点静 点静		↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓																																							
投与日程																																													
副作用																																													
1クール期間	21日																																												
休薬期間		クール回数																																											
				* DLF=投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																																									
☆予想される重篤副作用		DLF: エトポシド=白血球減少 シスプラチン=腎毒性、白血球減少																																											
☆副作用対策																																													
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900) 血清クレアチン>Grade2 (1.5~3×正常値上限)																																											

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CDDP＋VP16＋CPT-11

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						
1 シスプラチン(CDDP)	25mg/m ²	点静	60	↓																																			
2 エトポシド(VP16)	60mg/m ²	点静	60	↓	↓	↓																																	
3 イリノテカン(CPT-11)	90mg/m ²	点静	90																																				
4																																							
前投薬																																							
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																																			
デキサメタゾン	4.95mg	点静		↓	↓	↓																																	
投与日程																																							
副作用																																							
1クール期間	14日	クール回数	5	* DLF＝投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																																			
休薬期間																																							
☆予想される重篤副作用		白血球減少、好中球減少、血小板減少、貧血、発熱性好中球減少症、肝機能障害、低Na血症																																					
☆副作用対策		G-CSF製剤の予防投与、制吐剤の予防投与、輸血																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<2000、PLT<50000、T-Bi>2.0、AST>100、Cre>2.0、PS≥3、発熱、下痢 →投与延期																																					

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CPT-11

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 月 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1 イリノテカン(CPT-11)	100mg/m ²	点静	120	↓													↓							休										
2																																		
3																																		
4																																		
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓							↓										↓ ↓													
投与日程																																		
副作用																																		
1クール期間	28日	クール回数		* DLF＝投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																														
休薬期間																																		
☆予想される重篤副作用		DLF: 白血球減少、下痢、血小板減少																																
☆副作用対策		下痢に対し下痢止めの使用(ロペミンカプセルの投与など)、輸液による脱水・電解質の補正 (長期下痢止め投与による麻痺性イレウスに注意)																																
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900) 血小板<Grade2 (50~74 × 10 ³) Grade2以上の下痢(1日4~6回以上の回数増加又は夜間便)																																

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌DOC

(対象疾病 = _____)

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 ____ 月 ____ 日
 今回 [_____] クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注 点静	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 ドセタキセル(DOC)	60mg/m ²	点静	120	↓																													
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A	点静 点静		↓ ↓																													
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間 休薬期間	21日	クール回数	* DLF = 投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																														
☆予想される 重篤副作用		DLF: タキソテール = 白血球減少、血小板減少																															
☆副作用対策																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000 ~ 2900) PLT < Grade2 (50 ~ 74 × 10 ³)																															

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌DOC+RAM

（対象疾病＝）

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 サイラムザ(RAM:ラムシルマフ)	10mg/kg	点静	60	↓																															
2 ドセタキセル(DOC)	60mg/m ²	点静	60	↓																															
前投薬																																			
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																															
デキサメタゾン	6.6mg	点静		↓																															
ボララミン	1A	点静		↓																															
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	21日		クール回数	※サイラムザは初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。																															
休薬期間																																			
☆予想される重篤副作用		RAM: 出血、蛋白尿、高血圧、肝障害、Infusion reaction、瘻孔、血栓塞栓症、うっ血性心不全、創傷治癒障害、可逆性後白質脳症症候群 DOC: 白血球減少、血小板減少																																	
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド(サイラムザ)参照																																	
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	Grade3以上の非血液毒性、WBC<Grade2、PLT<Grade2 ※詳細は国内臨床試験(JVCG)における中止基準を参照																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌GEM

（対象疾病 = _____）

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医

《初回開始日》_____年 月 日
 今回 [_____] クール目

薬剤 （商品名, 一般名）	1日投与量 （/m ² or /kg）	投与法 点静・静注	投与時間 （min）	1クール投与スケジュール（日目）																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 ゲムシタビン(GEM)	1,000mg/m ²	点静	30	↓																					休												
2																																					
3																																					
4																																					
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓																																	
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	28日	クール回数		* DLF = 投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																																	
休薬期間				DLF: ジェムザール = 白血球減少、血小板減少、貧血																																	
☆予想される重篤副作用																																					
☆副作用対策																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他			WBC < Grade2 (2000~2900) Plt < Grade2 (50~74 × 10 ³) 貧血 Grade2																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌VNR

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 ナベルピン(VNR)	25mg/m ²	点静	10	↓																																
2																																				
3																																				
4																																				
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓																																
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21日	クール回数		* JCOG副作用判定基準 Grade2																																
休薬期間				ナベルピン＝白血球減少、血小板減少、静脈炎																																
☆予想される重篤副作用																																				
☆副作用対策																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他			WBC<Grade2 (2000~2900) Plt<Grade2 (50~74 × 10 ³)																																

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌ノギテカン単独

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1 ハイカムチン(NGT) (増量1.2mg/m ² まで)	1mg/m ²	点静	30	↓	↓	↓	↓	↓																											
前投薬 デキサメタゾン 5-HT ₃ 拮抗薬	6.6mg 1A	点静 点静		↓	↓	↓	↓	↓																											
投与日程																																			
副作用																																			
1クール期間	21～28日	クール回数		* DLF＝投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																															
休薬期間																																			
☆予想される 重篤副作用		DLF: 白血球減少、血小板減少、貧血																																	
☆副作用対策																																			
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000～2900) Plt < Grade2 (50～74 × 10 ³)																																	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CBDCA + Weekly nab-PTX

(対象疾病 = _____)

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 アブラキサン (nab-PTX)	100mg/m ²	点静	30	↓																													
2 カルボプラチン (CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																													
3																																	
4																																	
前投薬																																	
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																													
デキサメタゾン	6.6mg	点静		↓																													
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																													
休薬期間																																	
☆予想される重篤副作用				カルボプラチン = 白血球減少、血小板減少																													
☆副作用対策				アブラキサン減量 1段階: 75mg/m ² 、2段階: 50mg/m ²																													
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌PEM+BEV

（対象疾病= _____）

《初回開始日》 _____ 年 月 日

今回〔 _____ 〕クール目

身長= _____ cm
 体重= _____ kg
 体表面積= _____ m²
 Ccr = _____

担当医 _____

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・筋注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																				
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	...														
1 パンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																																				
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	↓ 9週間(3クール)ごとに投与																																				
3 アバスチン(BEV)	15mg/kg	点静	90																																					
4 ベメトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10																																					
				31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60							
1 パンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	↓																																				
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回																																					
3 アバスチン(BEV)	15mg/kg	点静	90																																					
4 ベメトレキセドNa水和物	500mg/m ²	点静	10																																					
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静																																						
デキサメタゾン	6.6~16.5mg	点静																																						
投与日程																																								
副作用																																								

* ベメトレキセドNa水和物(PEM)=アリムタ注射液 ※ 5-HT₃拮抗剤・デカドロンはアリムタ投与日に投与
 1クール期間 21日 クール回数 ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
 休薬期間 ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)
 ※ アバスチンは、初回投与時は、90分で点静、忍容性良好であれば、60分で点静可能。
 ※ 2回目の投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

【備考】	
☆予想される 重篤副作用	PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 BEV: 肺出血、喀血(血痰)、血栓塞栓症、ネフローゼ症候群、 高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ、創傷治癒遅延、 消化管穿孔、うっ血性心不全、瘻孔、可逆性後白質脳症症候群、 アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、アレルギーに対しては前投薬の強化 発疹(PEM): デカドロン4mgを2回/day前日投与 緊急対応ガイド・適正使用ガイド参照(アバスチン・アリムタ)
☆実施中止条件	好中球<2000,PLT<10万,Ccr<45mL/min, AST及びALT<基準の2.5倍 その他添付文書・適正使用ガイド参照

(アバスチン休薬基準) G: Grade
 ・発熱性好中球減少、好中球減少G4、血小板減少G4
 ・出血(喀血を除く)G2、喀血(血痰を含む)G1/G2
 ・蛋白尿G2/3、高血圧G3
 (アバスチン中止基準)
 ・血栓塞栓症(静脈系:G3以上、動脈系:G1以上)、
 ・出血(喀血を除く)G3以上、喀血(血痰を含む)
 ・蛋白尿G4、高血圧G4
 ・消化管穿孔/創し開、瘻孔
 ・可逆性後白質脳症症候群、心血管毒性
 ※詳細は国内臨床試験の基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌PEM+CBDCA

(対象疾病=)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...							
1 パンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																													
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	9週間(3クール)ごとに投与																													
3 ペムトレキシドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10																														
4 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	150																														
				31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
1 パンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回																														
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回																														
3 ペムトレキシドNa水和物	500mg/m ²	点静	10																														
4 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	150																														
前投薬																																	
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静																															
デキサメタゾン	6.6mg	点静																															
投与日程																																	
副作用																																	

- ※ 5-HT₃拮抗薬はアリムタ・カルボプラチン投与日に投与
- ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
- ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

* ペムトレキシドNa水和物(PEM)=アリムタ注射液

* カルボプラチン
 Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

1クール期間	21日	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	

【備考】	
☆予想される重篤副作用	CBDCA: 白血球減少、血小板減少 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹
☆副作用対策	発疹: テカドロン4mgを2回/day前日投与
☆実施中止条件	好中球<2000, PLT<10万, Ccr<45mL/min, AST及びALT<基準の2.5倍 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照

●投与例	
※葉酸・ビタミンB ₁₂ の投与を確認	
Rp 1	グラニセロンバッグ1本+デキサメタゾン6.6mg
2	アリムタ+生食100mL(10分間)
3	カルボプラチン+5%ブドウ糖液500mL(150分)
4	生食50mL(10分)

化学療法実施計画書 (投与日程)

レジメン名=肺癌PEM+CBDCA+BEV

(対象疾病= _____)

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長= _____ cm
 体重= _____ kg
 体表面積= _____ m²
 Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	...								
				→																														
1 パンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																														
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	↓ 9週間(3クール)ごとに投与																														
3 アバズチン(BEV)	15mg/kg	点静	90																															
4 ペトレキシドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10																															
5 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	150																															
				31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	
1 パンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回																															
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回																															
3 アバズチン(BEV)	15mg/kg	点静	90																															
4 ペトレキシドNa水和物	500mg/m ²	点静	10																															
5 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	150																															
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 6.6mg	点静 点静																																
投与日程																																		
副作用																																		

* ペトレキシドNa水和物(PEM)=アリムタ注射液 ※ 5-HT₃拮抗剤はアリムタ・カルボプラチン投与日に投与
 * カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25) ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
 ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)
 ※ アバズチンは、初回投与時は、90分で点静、忍容性良好であれば、60分で点静可能。
 2回目の投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

** 4~6クール終了後アバズチン単剤継続

☆予想される重篤副作用	CBDCA: 骨髄抑制、PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 BEV: 肺出血、喀血(血痰)、血栓塞栓症、ネフローゼ症候群、 高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ、創傷治癒遅延、 消化管穿孔、うっ血性心不全、瘻孔、可逆性後白質脳症症候群、 アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、アレルギーに対しては前投薬の強化 発疹(PEM): テカロン4mgを2回/day前日投与 緊急対応ガイド・適正使用ガイド参照(アバズチン・アリムタ)
☆実施中止条件	好中球<2000, PLT<10万, Ccr<45mL/min, AST及びALT<基準の2.5倍 その他添付文書・適正使用ガイド参照

(アバズチン休薬基準)	G: Grade
・発熱性好中球減少、好中球減少G4、血小板減少G4	・出血(喀血を除く)G2、喀血(血痰を含む)G1/G2
・蛋白尿G2/3、高血圧G3	(アバズチン中止基準)
・血栓塞栓症(静脈系: G3以上、動脈系: G1以上)、	・出血(喀血を除く)G3以上、喀血(血痰を含む)
・蛋白尿G4、高血圧G4	・消化管穿孔/創し開、瘻孔
・可逆性後白質脳症症候群、心血管毒性	※詳細は国内臨床試験の基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌PEM＋CDDP

（対象疾病＝ _____）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 (点静・筋注)	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	...							
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																													
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	↓	9週間(3クール)ごとに投与																												
3 ペムトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10						↓																								
4 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60						↓																								
				31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回																														→
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回																														
3 ペムトレキセドNa水和物	500mg/m ²	点静	10																														
4 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60																														
前投薬																																	
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静																															
デキサメタゾン	6.6～16.5mg	点静																															
投与日程																																	
副作用																																	

※ 5-HT₃拮抗剤・デカドロンはアリムタ・シスプラチン投与日に投与
 ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
 ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
 (葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から**22日目**まで投与)

* ペムトレキセドNa水和物(PEM)＝アリムタ注射液

1クール期間	21日	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	

【備考】	
☆予想される重篤副作用	CDDP:腎毒性、白血球減少、嘔気、嘔吐、下痢 PEM:粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹
☆副作用対策	胸腹水貯留時:可能な限りドレナージを実施 発疹:テカトロン4mgを2回/day前日投与
☆実施中止条件	好中球<2000,PLT<10万,Ccr<45mL/min, AST及びALT<基準の2.5倍 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌PEM+CDDP+BEV

（対象疾病＝ _____）

《初回開始日》_____ 年 月 日
 今回〔 _____ 〕クール目

身長＝_____ cm
 体重＝_____ kg
 体表面積＝_____ m²
 Ccr＝_____

担当医 _____

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...							
1 バンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与 →																													
2 シアノバリン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	↓ 9週間(3クール)ごとに投与 ↓																													
3 アバステン(BEV)	15mg/kg	点静	90	↓																													
4 ペメトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10	↓																													
5 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60	↓																													
				31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
1 バンピタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	→																													
2 シアノバリン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	↓																													
3 アバステン(BEV)	15mg/kg	点静	90	↓																													
4 ペメトレキセドNa水和物	500mg/m ²	点静	10	↓																													
5 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60	↓																													
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 6.6~16.5mg	点静 点静																															
投与日程																																	
副作用																																	

* ペメトレキセドNa水和物(PEM)=アリムタ注射液

※ 5-HT₃拮抗剤・デカドロンはアリムタ・シスプラチン投与日に投与

※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与

※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

※ アリムタ投与の30分後にシスプラチンを2時間かけて投与

※ アバステンは、初回投与時は、90分で点静、忍容性良好であれば、60分で点静可能。
 2回目の投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

1クール期間	21日	クール回数	6**
休薬期間			

** 4~6クール終了後アバステン単剤継続

☆予想される 重篤副作用	CDDP: 腎毒性、白血球減少、嘔気、嘔吐、下痢 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 BEV: 肺出血、喀血(血痰)、血栓塞栓症、ネフローゼ症候群、 高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ、創傷治癒遅延、 消化管穿孔、うっ血性心不全、瘻孔、可逆性後白質脳症症候群、 アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、アレルギーに対しては前投薬の強化 発疹(PEM): デカドロン4mgを2回/day前日投与
☆実施中止条件	好中球<2000, PLT<10万, Ccr<45mL/min, AST及びALT<基準の2.5倍 その他添付文書・緊急対応ガイド・適正使用ガイド参照

(アバステン休薬基準) ・発熱性好中球減少、好中球減少G4、血小板減少G4 ・出血(喀血を除く)G2、喀血(血痰を含む)G1/G2 ・蛋白尿G2/3、高血圧G3 (アバステン中止基準) ・血栓塞栓症(静脈系: G3以上、動脈系: G1以上)、 ・出血(喀血を除く)G3以上、喀血(血痰を含む) ・蛋白尿G4、高血圧G4 ・消化管穿孔/創し開、瘻孔 ・可逆性後白質脳症症候群、心血管毒性 ※詳細は国内臨床試験の基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌ペムプロリズマブ〔6週毎〕

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																					
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51								
1 キイトルーダ(ヘムプロリズマブ)	400mg/body	点静	30	↓																																					
2																																									
3																																									
4																																									
前投薬																																									
投与日程																																									
副作用																																									
1クール期間	42	クール回数																																							
休薬期間																																									
☆予想される重篤副作用			Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																																						
☆副作用対策			対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																						
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他		間質性肺疾患:Grade2、大腸炎:Grade2又は3、肝機能障害:ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害:Grade2、内分泌障害:下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害:Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade2、Infusion reaction:Grade2、その他の副作用:Grade4 ※詳細は適正使用ガイドおよびKEYNOTE-010試験、KEYNOTE-024試験における中止基準を参照																																						

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA+PEM+ペムブロリズマブ

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																								
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	…		
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																								
2 キイトルーダ(ペムブロリズマブ)	200mg/body	点静	30																									
3 ペメトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10																									
4 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	150																									
前投薬																												
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静																										
デキサメタゾン	6.6mg	点静																										
投与日程																												
副作用																												

* ペメトレキセドNa水和物(PEM)＝アリムタ注射液

※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与

※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与

(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

* カルボプラチン

$$\text{Dose (mg)} = \text{target AUC} \times (\text{GFR} + 25)$$

1クール期間	21日	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	

【備考】	
☆予想される重篤副作用	CBDCA: 白血球減少、血小板減少、 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆副作用対策	発疹: テカトロン4mgを2回/day前日投与 対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆実施中止条件	好中球 < 2000, PLT < 10万, Ccr < 45mL/min, AST及びALT < 基準の2.5倍 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照 <small>間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病 Grade2、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4※詳細は適正使用ガイドおよびKEYNOTE-010試験、KEYNOTE-024試験における中止基準を参照</small>

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA+PTX+ペムブロリズマブ

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						
1 キイトルーダ(ペムブロリズマブ)	200mg/body	点静	30	↓																																			
2 パクリタキセル(PTX)	200mg/m ²	点静	180	↓																																			
3 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																																			
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																																			
	デキサメタゾン	16.5mg	点静	↓																																			
	ファモチジン	20mg	点静	↓																																			
	ボラフィン	5mg	点静	↓																																			
投与日程																																							
副作用																																							
1クール期間	21日	クール回数	* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																				
休薬期間																																							
☆予想される重篤副作用		パクリタキセル＝白血球減少、血小板減少、末梢神経障害 カルボプラチン＝白血球減少、血小板減少 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																																					
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900) PLT<Grade2 (50~74 x 10 ³) 末梢神経障害															* JCOG副作用判定基準 Grade2																						

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CBDCA+Weekly nab-PTX+ペムプロリズマブ

(対象疾病 = _____)

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	200mg/body	点静	30	↓																																
2 アブラキサン(nab-PTX)	100mg/m ²	点静	30	↓																																
3 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																																
4																																				
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																																
デキサメタゾン	6.6mg	点静		↓																																
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用				カルボプラチン = 白血球減少、血小板減少 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																																
☆副作用対策				対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																			

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌CDDP+PEM+ペムプロリズマブ

(対象疾病=)

《初回開始日》 年 月 日
今回〔 〕クール目

身長= _____ cm
体重= _____ kg
体表面積= _____ m²
Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...			
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																																
2 キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	200mg/body	点静	30																																	
3 ペメトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10																																	
4 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60																																	
前投薬																																				
5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 9.9mg	点静 点静																																		
投与日程																																				
副作用																																				

* ペメトレキセドNa水和物(PEM)=アリムタ注射液

※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与

※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与

(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

1クール期間	21日	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	

【備考】		
☆予想される重篤副作用	CDDP: 腎毒性、白血球減少、嘔気、嘔吐、下痢、 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等	
☆副作用対策	胸腹水貯留時: 可能な限りドレナージを実施、発疹: テカドロン4mgを2回/day前日投与 対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照	
☆実施中止条件	好中球<2000、PLT<10万、Ccr<45mL/min, AST及びALT<基準の2.5倍 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照	間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病 Grade2、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4※詳細は適正使用ガイドおよびKEYNOTE-010試験、KEYNOTE-024試験における中止基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌PEM＋ペムプロリズマブ

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
体重＝ _____ kg
体表面積＝ _____ m²
Ccr ＝ _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																													
2 キイトルーダ(ペムプロリズマブ)	200mg/body	点静	30								↓																						
3 ペトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10								↓																						
4																																	
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静									↓ ↓																						
投与日程																																	
副作用																																	

* ペトレキセドNa水和物(PEM)＝アリムタ注射液

※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与

※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与

(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

1クール期間	21日	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	

【備考】	
☆予想される重篤副作用	Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆副作用対策	胸腹水貯留時：可能な限りドレナージを実施、発疹：テカドロン4mgを2回/day前日投与 対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆実施中止条件	間質性肺疾患：Grade2、大腸炎：Grade2又は3、肝機能障害：ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害：Grade2、内分泌障害：下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害：Grade3、高血糖又は1型糖尿病 Grade2、Infusion reaction：Grade2、その他の副作用：Grade4※詳細は適正使用ガイドおよびKEYNOTE-010試験、KEYNOTE-024試験における中止基準を参照 添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA+PEM+アテゾリズマブ

（対象疾病＝）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医

--	--

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																															
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...		
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与 →																															
2 テセントリク(アテゾリズマブ)	1200mg/body	点静	60※								↓																								
3 ペトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10								↓																								
4 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	150								↓																								
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	点静 点静									↓																								
投与日程																																			
副作用																																			

※初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

1クール期間	21日	クール回数	
休薬期間			

※葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
 ※ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
 (葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

*カルボプラチン
 Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

【備考】	
☆予想される 重篤副作用	CBDCA: 白血球減少、血小板減少、 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆実施中止条件	好中球 < 2000, PLT < 10万, Ccr < 60mL/min, AST及びALT < 基準の3-5倍 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照 間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade3、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイドおよびIMpower132試験における中止基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CBDCA+PTX+BEV+アテゾリズマブ
 (対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回 [] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 テセントリク(アテゾリズマブ)	1200mg/body	点静	60	↓																																
2 アバスチン(BEV)	15mg/kg	点静	90	↓																																
3 バクリタキセル(PTX)	200mg/m ²	点静	180	↓																																
4 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																																
前投薬																																				
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																																
デキサメタゾン	16.5mg	点静		↓																																
ファモチジン	20mg	点静		↓																																
ポラミン	5mg	点静		↓																																
投与日程																																				
副作用																																				

※初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

※アバスチンは、初回投与時は、90分で点静、忍容性良好であれば、60分で点静可能。

2回目の投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

* カルボプラチン

$$\text{Dose (mg)} = \text{target AUC} \times (\text{GFR} + 25)$$

1クール期間	21日	クール回数	6**
休薬期間			

** 4~6クール終了後アバスチン単剤継続

【備考】	
☆予想される重篤副作用	PTX: 白血球減少、血小板減少、末梢神経障害 CBDCA: 白血球減少、血小板減少 BEV: 肺出血、喀血(血痰)、血栓塞栓症、ネフローゼ症候群、 高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ、創傷治癒遅延、 消化管穿孔、うっ血性心不全、瘻孔、可逆性後白質脳症症候群、 アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、アレルギーに対しては前投薬の強化 緊急対応ガイド・適正使用ガイド参照(アバスチン)
☆実施中止条件	WBC < Grade2、PLT < Grade2 末梢神経障害

(アバスチン休薬基準)	G: Grade
・発熱性好中球減少、好中球減少G4、血小板減少G4 ・出血(喀血を除く)G2、喀血(血痰を含む)G1/G2 ・蛋白尿G2/3、高血圧G3	
(アバスチン中止基準)	
・血栓塞栓症(静脈系: G3以上、動脈系: G1以上)、 ・出血(喀血を除く)G3以上、喀血(血痰を含む) ・蛋白尿G4、高血圧G4 ・消化管穿孔/創し開、瘻孔 ・可逆性後白質脳症症候群、心血管毒性	
※詳細は国内臨床試験の基準を参照	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA+Weekly nab-PTX+アテゾリズマブ

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 テセントリク(アテゾリズマブ)	1200mg/body	点静	60※	↓																																
2 アブラキサン(nab-PTX)	100mg/m ²	点静	30	↓																																
3 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120	↓																																
4																																				
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																																
	デキサメタゾン	6.6mg	点静	↓																																
投与日程																																				
副作用																																				

※初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

1クール期間	21日	クール回数	
休薬期間			

* カルボプラチン

Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

☆予想される重篤副作用		テセントリク:間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害、infusion reaction等 CBDCA、nab-PTX: 骨髄抑制、間質性肺炎、嘔気、嘔吐、下痢、粘膜炎、発疹
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、infusion reactionの対策は適正使用ガイド(テセントリク)参照
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	好中球<2000、血小板<10万、CCr<60mL/min、間質性肺疾患: Grade2または3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍または総ビリルビンが基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖または1型糖尿病Grade3、infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイド(テセントリク)およびIM-Power130試験における中止基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA＋VP16＋アテゾリズマブ

（対象疾病＝ ）

身長＝ _____ cm
体重＝ _____ kg
体表面積＝ _____ m²
Ccr ＝ _____

担当医

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
今回〔 _____ 〕クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						
1 テセントリク(アテゾリズマブ)	1200mg/body	点静	60※	↓																																			
2 エトポシド(VP16)	100mg/m ²	点静	120	↓	↓	↓																																	
3 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																																			
4																																							
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																																			
	デキサメタゾン	6.6mg	点静	↓																																			
投与日程																																							
副作用																																							

※初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

1クール期間	21日	クール回数	4**
休薬期間			

* カルボプラチン

Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

** 4クール終了後テセントリク単剤継続

☆予想される重篤副作用		テセントリク: 間質性肺炎、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害、infusion reaction等 CBDCA: 骨髄抑制、間質性肺炎、アナフィラキシー、腎機能障害、肝機能障害、嘔気、嘔吐、下痢 VP16: 骨髄抑制、アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、infusion reactionの対策は適正使用ガイド(テセントリク)参照
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	好中球<2000、血小板<10万、CCr<60mL/min、間質性肺炎: Grade2または3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍または総ビリルビンが基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖または1型糖尿病Grade3、infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイド(テセントリク)およびIM-Power133試験における中止基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CDDP+PEM+アテゾリズマブ

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...	
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与 →																														
2 テセントリク(アテゾリズマブ)	1200mg/body	点静	60※								↓																							
3 ペトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10								↓																							
4 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60								↓																							
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静									↓																							
前投薬 デキサメタゾン	9.9mg	点静									↓																							
投与日程																																		
副作用																																		

※初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

- ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
- ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
 (葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

1クール期間	21日	クール回数	
休薬期間			

【備考】	
☆予想される重篤副作用	CDDP: 腎毒性、白血球減少、嘔気、嘔吐、下痢、 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆実施中止条件	好中球 < 2000, PLT < 10万, Ccr < 60mL/min, AST及びALT < 基準の3-5倍 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照

間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade3、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4※詳細は適正使用ガイドおよびIMpower132試験における中止基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌PEM + アテゾリズマブ

（対象疾病 = _____）

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...	
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与 →																														
2 テセントリク(アテゾリズマブ)	1200mg/body	点静	60※								↓																							
3 ペムトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10								↓																							
4											↓																							
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 6.6mg	点静 点静									↓																							
投与日程																																		
副作用																																		

※初回投与で忍容性良好であればそれ以後の投与は、30分で点静可能。

- ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
- ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

1クール期間	21日	クール回数	
休薬期間			

【備考】	
☆予想される重篤副作用	Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆実施中止条件	間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade3、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4※詳細は適正使用ガイドおよびIMpower132試験における中止基準を参照 その他添付文書・アリムタ適正使用ガイド参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌デュルバルマブ[CRT後]

（対象疾病＝ ）

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注 点静	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 イミフィンジ(デュルバルマブ)	10mg/kg	点静	60	↓																																
2																																				
3																																				
4																																				
前投薬																																				
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	14	クール回数	26																																	
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、内分泌障害、神経障害等																																		
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																		
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	間質性肺疾患:Grade2、大腸炎:Grade2又は3、肝機能障害:ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害:Grade2、内分泌障害:下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害:Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade3、Infusion reaction:Grade2、その他の副作用:Grade4																																		

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌デュルバルマブ〔単剤継続用〕

（対象疾病＝ _____ ）

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注 点静	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 イミフィンジ(デュルバルマブ)	1500mg/body	点静	60	↓																																
2																																				
3																																				
4																																				
前投薬																																				
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	28日	クール回数																																		
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、内分泌障害、神経障害等																																		
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																		
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade3、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4																																		

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌ニボルマブ【2週毎】

（対象疾病＝_____）

《初回開始日》_____年 月 日
 今回[]クール目

身長＝_____ cm
 体重＝_____ kg
 体表面積＝_____ m²
 Ccr＝_____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 オプジーボ(ニボルマブ)	240mg/body	点静	30	↓																																
2																																				
3																																				
4																																				
前投薬																																				
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	14	クール回数																																		
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用				Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症																																
☆副作用対策				必要時ステロイド(詳細は適正使用ガイド参照)																																
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他			Infusion reactionおよびGrade3以上の副作用																																

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌ニボルマブ【4週毎】

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						
1 オプジーボ(ニボルマブ)	480mg/body	点静	30	↓																																			
2																																							
3																																							
4																																							
前投薬																																							
投与日程																																							
副作用																																							
1クール期間	28	クール回数																																					
休薬期間																																							
☆予想される重篤副作用				Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症																																			
☆副作用対策				必要時ステロイド(詳細は適正使用ガイド参照)																																			
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他			Infusion reactionおよびGrade3以上の副作用																																			

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA＋VP16＋デュルバルマブ

（対象疾病＝ _____ ）

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回〔 _____ 〕クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30							
1 イミフィンジ(デュルバルマブ)	1500mg/body	点静	60	↓																																				
2 エトポシド(VP16)	100mg/m ²	点静	120	↓	↓	↓																																		
3 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	60	↓																																				
4																																								
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓	↓	↓																																		
	デキサメタゾン	9.9mg	点静	↓																																				
	デキサメタゾン	6.6mg	点静		↓	↓																																		
投与日程																																								
副作用																																								

1クール期間	21日	クール回数	4**
休薬期間			

* カルボプラチン

Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

** 4クール終了後イミフィンジ単剤継続

☆予想される重篤副作用		デュルバルマブ: 間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害、infusion reaction等 CBDCA: 骨髄抑制、間質性肺炎、アナフィラキシー、腎機能障害、肝機能障害、嘔気、嘔吐、下痢 VP16: 骨髄抑制、アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、infusion reactionの対策は適正使用ガイド(デュルバルマブ)参照
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	好中球<1500、血小板<10万、CCr<45mL/min、間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade3、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイドおよびCASPIAN試験における中止基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CDDP+VP16+デュルバルマブ

(対象疾病 = _____)

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____] クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1 イミフィンジ(デュルバルマブ)	1500mg/body	点静	60	↓																												
2 エトポシド(VP16)	100mg/m ²	点静	60	↓	↓	↓																										
3 シスプラチン(CDDP)	80mg/m ²	点静	60	↓																												
4																																
前投薬																																
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																												
デキサメタゾン	9.9mg	点静		↓																												
デキサメタゾン	6.6mg	点静			↓	↓																										
投与日程																																
副作用																																

1クール期間	21日	クール回数	4**
休薬期間			

** 4クール終了後イミフィンジ単剤継続

☆予想される重篤副作用		デュルバルマブ: 間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害、infusion reaction等 CDDP: 腎毒性、白血球減少、嘔気、嘔吐、下痢、 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 VP16: 骨髄抑制、アレルギー反応、間質性肺炎
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、infusion reactionの対策は適正使用ガイド(デュルバルマブ)参照
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	好中球<1500、血小板<10万、CCr<45mL/min、間質性肺疾患: Grade2、大腸炎: Grade2又は3、肝機能障害: ASTもしくはALTが基準値上限の3-5倍又は総ビリルビン値が基準値上限の1.5-3倍に増加した場合、腎機能障害: Grade2、内分泌障害: 下垂体炎Grade2、甲状腺機能障害: Grade3、高血糖又は1型糖尿病Grade3、Infusion reaction: Grade2、その他の副作用: Grade4 ※詳細は適正使用ガイドおよびCASPIAN試験における中止基準を参照

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CBDCA+PTX+ニボルマブ+イピリムマブ
(対象疾病 = _____)

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
今回 [_____]クール目

身長 = _____ cm
体重 = _____ kg
体表面積 = _____ m²
Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名、一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	42	43
1 オプジーボ(ニボルマブ)	360mg/body	点静	30	↓																													
2 ヤーボイ(化リムマブ)	1mg/kg	点静	30	↓																													
3 パクリタキセル(PTX)	200mg/m ²	点静	180	↓																													
4 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	60	↓																													
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	点静		↓																													
	デキサメタゾン	点静		↓																													
	ファモチジン	点静		↓																													
	ボラフィン	点静		↓																													
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間	42	クール回数	1	* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																													
休薬期間																																	
☆予想される重篤副作用		Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症、肝機能障害 白血球減少、血小板減少、末梢神経障害																															
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																															
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000~2900) PLT<Grade2 (50~74 × 10 ³) 末梢神経障害																						* JCOG副作用判定基準 Grade2									

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA+PEM+ニホルマブ+イビリムマブ

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																						
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	1	2	3	4	5	6	7	8	22	23	24	25	40	41	42	43	...											
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与 →																																						
2 オブジーボ(ニホルマブ)	360mg/body	点静	30									↓										↓																				
3 ヤーボイ(イビリムマブ)	1mg/kg	点静	30									↓										↓																				
4 ペトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10									↓										↓																				
5 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	120									↓										↓																				
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静										↓										↓																				
前投薬 デキサメタゾン	6.6mg	点静										↓										↓																				
投与日程																																										
副作用																																										

1クール期間	42日	クール回数	1
休薬期間			

※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
 ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
 (葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

* カルボプラチン
 Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

【備考】	
☆ 予想される重篤副作用	CBDCA: 白血球減少、血小板減少、 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹
☆ 副作用対策	Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等 対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆ 実施中止条件	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CDDP+PEM+ニボルマブ+ヒリムマブ

（対象疾病＝ _____ ）

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____] クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	40	41	42	43	...	
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与 →																																	
2 オプジーボ(ニボルマブ)	360mg/body	点静	30							↓												↓															
3 ヤーボイ(ヒリムマブ)	1mg/kg	点静	30							↓													↓														
4 ペメトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10							↓													↓														
5 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60							↓													↓														
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静								↓													↓														
前投薬 デキサメタゾン	9.9mg	点静								↓													↓														
投与日程																																					
副作用																																					

1クール期間	42日	クール回数	1
休薬期間			

※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
 ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
 (葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

【備考】	
☆予想される重篤副作用	CDDP: 腎毒性、白血球減少、嘔気、嘔吐、下痢、 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹、Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆実施中止条件	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌ニボルマブ＋イピリムマブ
 （対象疾病＝ _____）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	42	43																			
1 オプジーボ(ニボルマブ)	360mg/body	点静	30	↓																																																
2 ヤーポイ(化リムマブ)	1mg/kg	点静	30	↓																																																
3																																																				
4																																																				
前投薬																																																				
投与日程																																																				
副作用																																																				
1クール期間	42	クール回数																																																		
休薬期間																																																				
☆予想される重篤副作用		Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症、肝機能障害																																																		
☆副作用対策		対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照																																																		
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																																			

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CBDCA + GEM + ニボルマブ
 (対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	
-----	--

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 オプジーボ(ニボルマブ)	360mg/body	点静	30	↓																																
2 ゲムシタピン(GEM)	1000mg/m ²	点静	30	↓																																
3 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	60	↓																																
前投薬																																				
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静		↓																																
デキサメタゾン	6.6mg	点静		↓																																
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21日	クール回数	4																																	
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		CBDCA: 骨髄抑制、間質性肺炎、アナフィラキシー、腎機能障害、肝機能障害、嘔気、嘔吐、下痢 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																																		
☆副作用対策																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																			

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CDDP + GEM + ニボルマブ

（対象疾病 = _____）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 オプジーボ(ニボルマブ)	360mg/body	点静	30	↓																																	
2 ゲムシタピン(GEM)	1000mg/m ²	点静	30	↓																																	
3 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60	↓																																	
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																																	
	デキサメタゾン	9.9mg	点静	↓																																	
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	21日	クール回数	4																																		
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用		CDDP: 腎毒性、白血球減少、嘔気、嘔吐、下痢 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等																																			
☆副作用対策																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																				

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CBDCA＋PEM＋ニボルマブ

（対象疾病＝）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																														
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...	
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																														
2 オプジーボ(ニボルマブ)	360mg/body	点静	30								↓																							
3 ペトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10								↓																							
4 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 6	点静	60								↓																							
5																																		
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 6.6mg	点静 点静									↓ ↓																							
投与日程																																		
副作用																																		

1クール期間	21日	クール回数	4
休薬期間			

※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
 ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
 (葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

* カルボプラチン

$$\text{Dose (mg)} = \text{target AUC} \times (\text{GFR} + 25)$$

【備考】	
☆ 予想される重篤副作用	CBDCA: 白血球減少、血小板減少、 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆ 副作用対策	対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆ 実施中止条件	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌CDDP＋PEM＋ニホルマフ
 （対象疾病＝）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																								
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	...		
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																								
2 オブジーボ(ニホルマフ)	360mg/body	点静	30							↓																		
3 ペメトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10							↓																		
4 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	60							↓																		
5																												
前投薬										↓																		
5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静								↓																		
デキサメタゾン	9.9mg	点静								↓																		
投与日程																												
副作用																												

1クール期間	21日	クール回数	4	※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
休薬期間				※ ビタミンB ₁₂ は、9週間(3クール)ごとに投与 (葉酸、ビタミンB ₁₂ は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

【備考】	
☆予想される 重篤副作用	CDDP: 腎毒性、白血球減少、嘔気、嘔吐、下痢、 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆実施中止条件	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌PEM＋ニホルマブ

（対象疾病＝）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ cm
 体重＝ kg
 体表面積＝ m²
 Ccr ＝

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...			
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																																
2 オプジーボ(ニホルマブ)	360mg/body	点静	30																																	
3 ペトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10																																	
4																																				
5																																				
前投薬	デキサメタゾン	6.6mg	点静																																	
投与日程																																				
副作用																																				

1クール期間	21日	クール回数	4
休薬期間			

※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
 ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
 (葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

【備考】	
☆予想される重篤副作用	PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹 Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、肝機能障害、腎機能障害、内分泌障害等
☆副作用対策	対症療法、減量、休薬、Infusion reactionの対策は適正使用ガイド参照
☆実施中止条件	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌ニボルマブ【単剤継続用】

(対象疾病 = _____)

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 オプジーボ(ニボルマブ)	360mg/body	点静	30	↓																													
2																																	
3																																	
4																																	
前投薬																																	
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間	21日	クール回数																															
休薬期間																																	
☆予想される重篤副作用			Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症																														
☆副作用対策			必要時ステロイド(詳細は適正使用ガイド参照)																														
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	Infusion reactionおよびGrade3以上の副作用																															

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝肺癌S-1＋CBDCA

（対象疾病＝ _____ ）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日

今回〔 _____ 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 S-1	★	経口	/	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓																		
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																													
体表面積																																	
★S-1 1.25m ² 未満	40mg×2回/日																																
1.25～1.5m ² 未満	50mg×2回/日																																
1.5m ² 以上	60mg×2回/日																																
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	点静		↓																													
	デキサメタゾン	点静		↓																													
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間	21日	クール回数	制限なし	* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																													
休薬期間																																	
☆予想される重篤副作用		・TS-1＝骨髄抑制、食欲低下、色素沈着等 ・カルボプラチン＝骨髄抑制																															
☆副作用対策		Grade4の好中球/白血球減少に対し、G-CSFの投与。Grade4の貧血、血症板減少、骨髄抑制が遷延する場合には休薬期間を14日まで延長する。 * JCOG副作用判定基準 Grade4																															
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	Grade4の副作用については、次回投与量(カルボプラチン)を8割まで減量するか、中止する。 Grade4の好中球減少＋発熱による中止/抗生剤投与																															

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名=肺癌S-1+CDDP

(対象疾病=)

《初回開始日》 年 月 日
今回〔 〕クール目

身長= _____ cm
体重= _____ kg
体表面積= _____ m²
Ccr = _____

担当医

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		
1 S-1	★	経口	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓																
2 シスプラチン(CDDP)	60mg/m ²	点静	120								↓																													
体表面積																																								
★S-1	1.25m ² 未満	40mg×2回/日																																						
	1.25~1.5m ² 未満	50mg×2回/日																																						
	1.5m ² 以上	60mg×2回/日																																						
前投薬	デキサメタゾン ファミチジン 5-HT ₃ 拮抗薬	点静 点静																																						
	適宜 利尿剤(ラシックス)、抗ヒスタミン剤(ホラミン)																																							
投与日程																																								
副作用																																								
1クール期間	35日	クール回数		* JCOG副作用判定基準 Grade4																																				
休薬期間																																								
☆予想される重篤副作用		・TS-1 = 骨髄抑制 ・シスプラチン = 早期: 胃腸症状(嘔吐・下痢)、腎障害。 2週間前後: 骨髄抑制																																						
☆副作用対策		補液(3~4L投与すること)。利尿剤(シスプラチン投与日含め数日、蓄尿すること)。Hgb、Plt ↓: 輸血(grade4) 制吐剤(①5-HT ₃ 拮抗薬、②①無効時はすぐにステロイド使用: ソル・メロール125mg div/1hr等)、好中球 < 500: G-CSF																																						
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	grade4の副作用全般 → 次回投与量を8割とするか中止。 好中球減少時の感染(→中止、抗生剤投与)																																						

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌RAM+エルロチニブ

(対象疾病 = _____)

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____] クール目

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注 経口	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 サイラムザ(RAM)	10mg/kg	点静	60	↓																													
2 タルセバ(エルロチニブ)	150mg/body	経口		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓																	
3																																	
4																																	
前投薬	ポララミン	点静		↓																													
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間	14日	クール回数																															
休薬期間																																	

【備考】	
☆予想される重篤副作用	血栓塞栓症、infusion reaction、消化管穿孔、出血、好中球減少症、可逆性後白質脳症症候群、瘻孔創傷治癒障害、うっ血性心不全(サイラムザ) 肺炎、蜂窩織炎、気胸
☆副作用対策	適正使用ガイド参照(サイラムザ)
☆実施中止条件	

(サイラムザ休薬基準)	G: Grade
・手術を予定している患者、創傷治癒による合併症	
・症候性G2以上の高血圧、1日尿蛋白量2g以上3g未満	
(サイラムザ中止基準)	
・動静脈血栓塞栓症、G3以上のinfusion reaction、消化管穿孔	
・G3以上の出血、うっ血性心不全、瘻孔	
・可逆性後白質脳症症候群	
・降圧剤治療してもコントロールできない症候性G2以上の高血圧	
・1日尿蛋白量3g以上、又はネフローゼ症候群	

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 肺癌CDDP[胸腔内]

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
1 シスプラチン(CDDP)	50mg/body	胸腔内注入	↓																																			
2																																						
3																																						
4																																						
前投薬																																						
投与日程																																						
副作用																																						
1クール期間	21日		クール回数																																			
休薬期間																																						
☆予想される重篤副作用		白血球減少、血小板減少、腎障害																																				
☆副作用対策																																						
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																					

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 悪性胸膜中皮腫CDDP+PEM

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日

今回 [] ケール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	...							
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回	アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与																													
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回	↓ 9週間(3クール)ごとに投与																													
3 ペメトレキセドNa水和物*	500mg/m ²	点静	10	↓																													
4 シスプラチン(CDDP)	75mg/m ²	点静	120	↓																													
				31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
1 パンビタン1g(葉酸として0.5mg)	1回0.5mg	連日経口	1日1回																														
2 シアノコバラミン注(ビタミンB ₁₂)	1mg/day	筋注	1日1回																														
3 ペメトレキセドNa水和物	500mg/m ²	点静	10																														
4 シスプラチン	75mg/m ²	点静	120																														
前投薬																																	
5-HT ₃ 拮抗薬																																	
ファモチジン																																	
デキサメタゾン	6.6~16.5mg																																
投与日程																																	
副作用																																	

* ペメトレキセドNa水和物(PEM) = アリムタ注射液

- ※ 5-HT₃拮抗剤はアリムタ・シスプラチン投与日に投与
- ※ 葉酸は、アリムタ初回投与の1週間以上前から連日投与
- ※ ビタミンB₁₂は、9週間(3クール)ごとに投与
(葉酸、ビタミンB₁₂は、アリムタ最終投与日から22日目まで投与)

※ アリムタ投与の30分後にシスプラチンを2時間かけて投与

● 投与例

8:00~12:00	輸液(1000~2000mL)	※葉酸・ビタミンB ₁₂ の投与を確認
12:00~12:30	5-HT ₃ 拮抗剤+ステロイド+生食100mL	
	アリムタ+生食100mL(10分間)	
12:30~13:00	輸液100~200mL(30分間)	
13:00~15:00	シスプラチン+生食500~1000mL(アリムタ投与後30分あける)	
15:00~19:00	輸液(1000~2000mL)	※尿量を確保

1クール期間	21日~	クール回数
休薬期間	投与後(最低)20日間	
☆予想される重篤副作用	CDDP: 腎・神経毒性、嘔気、嘔吐、下痢 PEM: 粘膜炎、神経症状、間質性肺炎、発疹	
☆副作用対策	胸・腹水貯留例: 可能な限りドレーズを実施 腎毒性: 最低3~4.5Lの補液を実施 発疹: テカトン4mgを2回/day前日投与	
【2回目以降投与開始基準】**	生化学項目 = 好中球 > 2000/mm ³ PLT > 10万/mm ³ , Ccr > 45mL/min	
** 国内治験基準より	AST, ALT基準の2.5倍以下	

粘膜炎(G3以上): PEMのみ50%減量、神経症状(G2以上): CDDPのみ50%減量
 その他(G3以上): PEM, CDDPをともに75%減量、骨髄抑制(G3以上): 減量、延期中止を考慮
 2回の減量後にG3以上(G3のトランスアミン-セ上昇を除く): 投与中止

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝悪性胸膜中皮腫CDDP＋GEM

（対象疾病＝ ）

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm
 体重＝ _____ kg
 体表面積＝ _____ m²
 Ccr ＝ _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 ゲムシタビン(GEM)	1,000mg/m ²	点静	30	↓																																	
2 シスプラチン(CDDP)	80mg/m ²	点静	120	↓								x																									
3																																					
4																																					
前投薬 5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A	点静 点静		↓ ↓																																	
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	21～28日	クール回数		* DLF＝投与量規定因子 * JCOG副作用判定基準 Grade2																																	
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用		DLF: ジェムザール＝白血球減少、血小板減少、貧血 シスプラチン＝腎毒性																																			
☆副作用対策																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC<Grade2 (2000～2900) 血小板<Grade2 (50～74×10 ³)、貧血 Grade2 血清クレアチニン>Grade2 (1.5～3×正常値上限)																																			

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 悪性胸膜中皮腫ニボルマブ
(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
今回[]クール目

身長 = _____ cm
体重 = _____ kg
体表面積 = _____ m²
Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																													
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1 オプジーボ®(ニボルマブ)	240mg/body	点静	30	↓																													
2																																	
3																																	
4																																	
前投薬																																	
投与日程																																	
副作用																																	
1クール期間	14	クール回数																															
休薬期間																																	
☆予想される 重篤副作用			Infusion reaction、間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病 神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓塞栓症																														
☆副作用対策			必要時ステロイド(詳細は適正使用ガイド参照)																														
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他		Infusion reactionおよびGrade3以上の副作用																														

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 胸腺腫CBDCA+PTX

(対象疾病 = _____)

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回 [_____] クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																					
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30								
1 パクリタキセル (PTX)	210mg/m ²	点静	180	↓																																					
2 カルボプラチン (CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																																					
3																																									
4																																									
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A		↓																																					
	デキサメタゾン			↓																																					
	ファモチジン	20mg		↓																																					
	ボラミン	5mg		↓																																					
投与日程																																									
副作用																																									
1クール期間	21日	クール回数																																							
休薬期間																																									
☆予想される重篤副作用																																									
☆副作用対策																																									
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他																																								

* カルボプラチン
 Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)

パクリタキセル = 白血球減少、血小板減少、末梢神経障害
 カルボプラチン = 白血球減少、血小板減少

* JCOG副作用判定基準 Grade2

WBC < Grade2 (2000 ~ 2900)
 血小板 < Grade2 (50 ~ 74 × 10³)
 末梢神経障害

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 胸腺腫CBDCA+VP16

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日
 今回〔 〕クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
1 エトポシド(VP16)	100mg/m ²	点静	120	↓	↓	↓																															
2 カルボプラチン(CBDCA)	AUC 5	点静	120	↓																																	
3																																					
4																																					
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬 デキサメタゾン	1A 点静 点静		↓ ↓	↓ ↓	↓ ↓																															
投与日程																																					
副作用																																					
1クール期間	21日	クール回数		* カルボプラチン Dose (mg) = target AUC x (GFR + 25)																																	
休薬期間																																					
☆予想される重篤副作用		DLF: エトポシド = 白血球減少 カルボプラチン = 白血球減少、血小板減少																				* DLF = 投与量規定因子															
☆副作用対策																																					
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	WBC < Grade2 (2000~2900) 血小板 < Grade2 (50~74 × 10 ³)																				* JCOG副作用判定基準 Grade2															

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名 = 胸腺腫ADOC

（対象疾病 = _____）

《初回開始日》 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 今回[_____]クール目

身長 = _____ cm
 体重 = _____ kg
 体表面積 = _____ m²
 Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与方法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 シスプラチン(CDDP)	50mg/m ²	点静	120	↓																																
2 アドリアシン(ADM)	40mg/m ²	点静	30	↓																																
3 オンコビン(VCR)	0.6mg/m ² *	点静	15			↓																														
4 エンドキサン(CPA)	700mg/m ²	点静	30				↓																													
5 *オンコビンの最大投与量は1mg																																				
前投薬	5-HT ₃ 拮抗薬	1A	点静	↓																																
	デキサメタゾン	6.6mg	点静	↓																																
	デキサメタゾン	3.3mg	点静		↓	↓	↓																													
	プリンペラン	2A	点静		↓	↓	↓																													
投与日程																																				
副作用																																				
1クール期間	21日	クール回数	※	※クール回数制限なし、ただしアドリアシンの総投与量は500mg/m ² 以下とすること。 * JCOG副作用判定基準 Grade2																																
休薬期間																																				
☆予想される重篤副作用		骨髄抑制、血管外漏出、心毒性、嘔気、腎機能障害、出血性膀胱炎																																		
☆副作用対策		心疾患の既往を認める症例では、心毒性に注意して慎重に投与を行う。 アドリアシン、オンコビンの血管外漏出が起こった場合は、ステロイドの局所投与などの処置を行う。																																		
☆実施中止条件	生化学項目	WBC < Grade2 (2000~2900)																																		
	副作用	血小板 < Grade2 (50~74 × 10 ³)																																		
	その他																																			

化学療法実施計画書 (投与日程) ※事務局登録

レジメン名 = 肺癌TS-1

(対象疾病 =)

《初回開始日》 年 月 日

今回 [] クール目

身長 = _____ cm
体重 = _____ kg
体表面積 = _____ m²
Ccr = _____

担当医	

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注 経口	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																												※						
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
1 TS-1	★	経口		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	
体表面積	★TS-1		(朝・夕)																																			
	1.25m未満	40mg×2回/日																																				
	1.25~1.5m未満	50mg×2回/日																																				
	1.5m以上	60mg×2回/日																																				
前投薬																																						
投与日程																																						
副作用																																						
1クール期間	42日	クール回数		* JCOG副作用判定基準 Grade4																												※29~42日目まで休薬						
休薬期間	※																																					
☆予想される 重篤副作用		骨髄抑制																																				
☆副作用対策		Hgb、Plt ↓ : 輸血 (grade4かつ臨床症状あるとき) 好中球 = < 500 : G-CSF製剤																																				
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	grade4の副作用全般 → 中止。 好中球減少時の発熱 (→ 抗生剤投与 + 中止考慮)																																				

化学療法実施計画書（投与日程）

レジメン名＝骨転移癌ゾメタ(ゾレドロン酸)

(対象疾病＝)

《初回開始日》 年 月 日

今回〔 〕クール目

身長＝ _____ cm

体重＝ _____ kg

体表面積＝ _____ m²

Ccr ＝ _____

担当医

--	--

薬剤 (商品名, 一般名)	1日投与量 (/m ² or /kg)	投与法 点静・静注	投与時間 (min)	1クール投与スケジュール(日目)																																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1 ゾメタ(ゾレドロン水和物)	4mg/body	点静	30	↓																																
2 (腎機能低下時はCcrに応じて減量)																																				
3																																				
Ccr(mL/min)	>60	50-60	40-49	30-39																																
推奨用量(mg/body)	4	3.5	3.3	3																																
投与日程																																				
副作用前投薬																																				
1クール期間 休薬期間	※	クール回数	制限なし	※固形癌骨転移による骨病変:3~4週間間隔																																
☆予想される 重篤副作用		急性腎不全、心不全、顎骨壊死、低カルシウム血症																																		
☆副作用対策		薬剤投与中止、対症療法																																		
☆実施中止条件	生化学項目 副作用 その他	臨床症状にて判断																																		